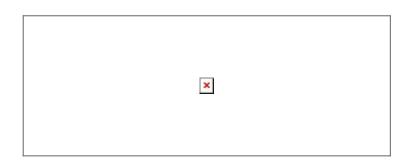
2010年3月の格言

平成22年3月の格言は



「一人一人が経営者」。 私はこういう言葉はきらいである。

このようなことを社員に要求する方が間違っているからである。 だから、こういう会社は、必ず業績不振である。

いったい社員にいくらの給料を与えているのか、と問いたい。
るくな給料もださずに、経営者の姿勢を要求するとは何事であるか。

こういうのを搾取型社長という。 社員にそんな給料を与えていないのなら、 給料なみの仕事以上を望むのは明らかに間違っている。 そのくせ、社長自身は、社長の仕事を何もやっていないのだ。

一倉定先生著の社長学「経営の思いがけないコツより」